

平成 26 年度学力検査問題解説（英語）

【出題の方針】

- ① 英語の基礎的な知識及び技能をみる問題について、コミュニケーション能力をみることを重視し、できるだけ広範囲にわたって出題するように努めた。
- ② リスニングテストは、まとまりのある英語の話聞いて、その概要や要点を聞き取る力をみることに重点を置いた。
- ③ 平易な英語を理解する力や平易な英語で表現する力とともに、基本的な語、連語、慣用表現及び文法事項の習熟の程度をみるように配慮した。
- ④ ある程度の長さを持ち、まとまりのある英語の文章の概要や要点を読み取る力をみる問題を出題するように努めた。

大問 1：放送を聞いて答える問題（28 点）

【出題のねらい】

会話やまとまりのある英語を聞いて、概要や要点を聞き取ることをねらいとしました。

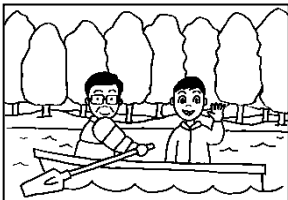
実際に使用されたリスニングの音声も、ホームページ上にアップロードしています。どのくらいの速度で英文が読まれるのか、解答する時間がどれくらいあるのかを確かめるためにも、ぜひ活用してください。

問題は、全部で7題あります。放送中メモを取ってもかまいません。各問題とも、英語は2回ずつ放送されます。

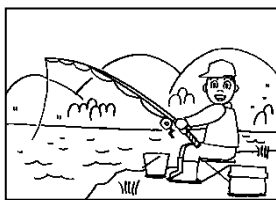
【問題 1～問題 3】

それぞれの会話を聞いて、質問に対する答えとして最も適切なものを、ア～エの中から1つずつ選び、その記号を書きなさい。（各2点）

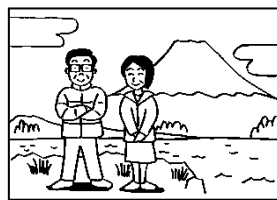
問題 1



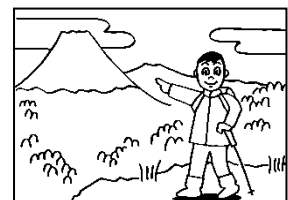
ア



イ



ウ



エ

A：春休みはどうでしたか、Ken。

B：楽しかったです。私は家族と一緒に富士山の近くの湖に行きました。私たちはボートに乗りました。そして、湖の魚を見ました。

A：本当ですか。富士山の写真は撮りましたか。

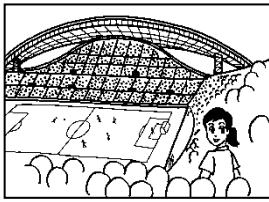
B：はい。これが私のお気に入りの写真です。父と母がその中にいます。

Question：彼らはどの写真を見ていますか。

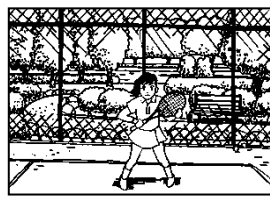
【正答】ウ

【解説】会話の内容から Ken のお気に入りの写真を選ぶ問題です。My father and mother are in it. の文をしっかりと聞き取りましょう。正答は、お父さん、お母さんが写っているウが正答とわかります。

問題 2



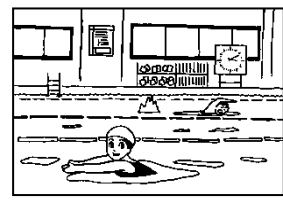
ア



イ



ウ



エ

A : こんにちは, Tom. あなたは今週末, 何をするつもりですか。

B : 私は土曜日にサッカーの試合を見て, 日曜日にはテニスをするために公園に行くつもりです。
Masako, あなたはいかがですか。

A : 土曜日は午前中図書館に行き, それから午後, 泳ぎに行くつもりです。日曜日は暇なので, あなたと一緒することはできますか。

B : もちろん。10時に公園で会いましょう。

Question : Masako は日曜日に何をするでしょうか。

【正答】 イ

【解説】 Masako の予定を聞き取る問題です。On Sunday I'm free, so can I join you? の一文と, Tom が日曜日に行くことになっている内容が聞き取れれば, 正答はイであることがわかります。

問題 3

スピーチ コンテスト プログラム	
11:30 開始	
1	ミドリ 「・・・」
2	アキラ 「・・・」
3	ナオコ 「・・・」
(休憩)	

ア

スピーチ コンテスト プログラム	
11:30 開始	
1	ナオコ 「・・・」
2	ミドリ 「・・・」
3	アキラ 「・・・」
(休憩)	

イ

スピーチ コンテスト プログラム	
11:35 開始	
1	ミドリ 「・・・」
2	アキラ 「・・・」
3	ナオコ 「・・・」
(休憩)	

ウ

スピーチ コンテスト プログラム	
11:35 開始	
1	ナオコ 「・・・」
2	ミドリ 「・・・」
3	アキラ 「・・・」
(休憩)	

エ

A : 来週の金曜日, 英語のスピーチコンテストがあります。これがプログラムです。
はい, どうぞ。お母さん, 来ることができますか。

B : もちろん。Akira, 何時にあなたのスピーチは始まるのですか。

A : Midori の後で, 11時35分にスピーチします。それぞれのスピーチは5分の長さです。

B : わかりました。一生懸命練習しなさい。

Question : Akira はどのプログラムをお母さんに見せましたか。

【正答】 ア

【解説】 会話の内容から, Akira のスピーチが Midori の後であること, Akira のスピーチが始まる時間が11時35分であり, それぞれのスピーチが5分であることを正確に聞き取れれば, 正答はアであることがわかります。

【問題 4, 問題 5】

それぞれの「ある場面」を説明する英文を聞いて、質問に対する答えとして最も適切なものを、**ア**～**エ**の中から1つずつ選び、その記号を書きなさい。(各2点)

問題 4

Keiko は料理を作ることが好きです。

彼女は時々カレーライスを手だちの **Jane** のために作ります。

Jane はそれがとても好きです。

Jane はその作り方を知りたいと思っています。

Question: **Jane** は **Keiko** に何と言いますか。

ア 私があなたにその作り方を教えましょう。

イ あなたはその作り方を知りたいですか。

ウ 次にあなたは何かを作るつもりですか。

エ あなたは私にその作り方を教えてくださいませんか。

【正答】 **エ**

【解説】 **Jane** が **Keiko** の作るカレーライスの作り方を知りたいという内容が理解できたかが鍵となります。その内容が理解できれば、正答は**エ**であることがわかります。

問題 5

Kenny は一人で家にいて、姉の **Mary** は今外出中です。

Mary の手だちの **John** が電話をかけてきて、**Kenny** は **Mary** が今家にいないことを伝えます。

John は **Mary** が家に戻ってきたら、電話をかけ返して欲しいと思っています。

Kenny は **John** の電話番号を知りたいです。

Question: **Kenny** は **John** に何と言いますか。

ア 私はあなたの名前と電話番号を知っています。

イ あなたの電話を使ってもいいですか。

ウ あなたの電話番号をたずねてもいいですか。

エ 私の名前と電話番号を書いてくれませんか。

【正答】 **ウ**

【解説】 場面が電話であること、**Kenny** が **John** の電話番号を知りたいという内容が理解できたかが鍵となります。その内容が理解できれば、正答は**ウ**であることがわかります。

【問題 6】

Taro とクラスメートの Lucy との会話を聞いて、次の(1)～(3)の質問に日本語で答えなさい。

(各 3 点)

- (1) Taro の父が先月に買ったものは何ですか。
(2) Taro の母はいつも Taro にどのようなことを言っていますか。
(3) Taro は、英語の学習をするのにどのような方法がよいと言っていますか。

Taro: ここが私の部屋です, Lucy。

Lucy: あら, あなたは自分の部屋にコンピュータを持っているのね。

Taro: 父が, 以前これを使っていたんだ。父は先月新しいものを買って, それで, これを僕にくれたんだ。

Lucy: コンピュータをよく使うのですか。

Taro: はい。

Lucy: どんなことにコンピュータを使っているのですか。

Taro: 友だちにメールを書いて送るのに使います。ときどきコンピュータゲームもします。宿題を終えてから, それをするのを楽しみます。母はいつも宿題を先に終わるように言います。これを見てください。

Lucy: あら, これは英語のメールね。

Taro: エリックからのものです。カナダにいる私の友達です。私たちは仲の良い友達です。私たちは毎週お互いにメールを送っています。

Lucy: エリックはメールに日本語を使うのですか。

Taro: いいえ, 使いません。私たちはいつも英語を使います。私は英語を学ぶことに興味があります。英語でメールを書くことは, 私にとって英語を学ぶよい方法なのです。

Lucy: なるほど。

Taro: Lucy, 私は昨日新しいコンピュータゲームを買いました。それをやってみませんか。

Lucy: でも今日数学の宿題があるわよ。

Taro: それじゃ, それを先にやりましょう。

Lucy: そうしましょう。

- 【正答】 (1) (新しい) コンピュータ (2) 最初に宿題を終わらせること
(3) 英語でメールを書くこと

【解説】 (1)は, My father used this computer before. He bought a new one last month.が聞き取れれば, 正答が「新しいコンピュータ」であることがわかります。

(2)は, My mother always tells me to finish my homework first.が聞き取れれば, 正答が「最初に宿題を終わらせること」であることがわかります。

(3)は, 会話の概要や要点を理解し, Taro の I'm interested in learning English. Writing e-mails in English is a good way for me to learn English.の部分が聞き取れば, 正答が「英語でメールを書くこと」であることがわかります。

【問題 7】

オーストラリアから来た留学生の Bill がクラスで行ったスピーチを聞いて、その内容に対する (1)～(3) の質問の答えとして最も適切なものを、ア～エの中から 1 つずつ選び、その記号を書きなさい。

(各 3 点)

(1) Question 1 ビルは最初にどの部活動に所属したいと思いましたか。

- ア バスケットボール部
- イ 柔道部
- ウ サッカー部
- エ 英語部

(2) Question 2 初めて Bill がこの学校に来たのはいつですか。

- ア 1 月
- イ 3 月
- ウ 5 月
- エ 6 月

(3) Question 3 なぜ Bill はこのスピーチをしたのですか。

- ア 日本の生徒達に「はじめまして」を言いたかったため。
- イ オーストラリアの生徒達に「はじめまして」を言いたかったため。
- ウ オーストラリアの生徒達に「ありがとう」を言いたかったため。
- エ 日本の生徒達に「ありがとう」を言いたかったため。

私はここ日本でみなさんと学校生活を楽しくできました。でも、来週オーストラリアに戻らなくてはなりません。私がここにいたのはたった 2 か月でしたが、今はたくさん友達がいます。

このクラスの多くのおみなさんは、私に部活動に入るように言ってくれました。Tadashi からはバスケットボール部に入るように頼まれました。Hitomi からは英語部に入るように頼まれました。最初、私は柔道部に入りたいと思いました。なぜなら、私は日本のスポーツに興味があるからです。でも、Atsushi がサッカー部に入るように何度も勧めてくれました。だから私はサッカー部のメンバーになりました。

私は、ほとんど毎日サッカーの練習を一生懸命しました。サッカーの練習をしているとき、私は日本語を使うようにつとめました。それは私にとって簡単なことではありませんでした。私が、チームメイトが何を言っているのかわからないとき、彼らは簡単な日本語を使ってくれました。私が間違った日本語を使ったときは、彼らは私に日本語の正しい使い方を教えてくれました。今では、私は日本語で部員やクラスメートと簡単に話すことができます。私は、みなさんに「ありがとう」と言いたいです。

私は来週の 3 月 12 日に、この学校を去ります。6 月にみなさんと一緒に修学旅行に行きたかったのですが、できません。またいつかみなさんと会えることを願っています。ありがとうございました。

【正答】 (1) イ (2) ア (3) エ

【解説】 (1)は、質問文の Which club or team did Bill want to join at first?が正確に聞き取れるかが鍵となります。特に at first をきちんと聞き取ることが大切です。次に、Bill が日本の学校で部活動を決めるまでの経緯の概要を聞き取れるかが鍵になります。そして、At first I wanted to join the judo club の部分が聞き取れれば、正答がイであることがわかります。

(2)は、「3 月 12 日にこの学校を去る」という情報と、「私がここいたのはたった 2 か月でし

た」という情報を聞き取ることで、正答が**ア**であることがわかります。

(3)は、スピーチ全体の概要を理解し、大切な部分である **I want to say “Thank you” to everyone.** や、**Thank you very much for everything.**が聞き取れれば、正答が**エ**であることがわかります。

大問 2 : 短めの説明文の読解問題 (12 点)

【出題のねらい】

親の誕生日プレゼントに関する英文を読んで答える問題です。あらすじや大切な部分を読み取る力と、基本的な語や文法事項の定着をみることをねらいとしました。

次の英文を読んで、問 1～問 4 に答えなさい。(12 点)

Junko と彼女の妹の Yumi は、父の誕生日プレゼントを買いに出かけました。

彼女たちはお店で T シャツを探していました。彼女たちは白い T シャツを見つけ、かっこいいと思いました。それから、Yumi は素敵な青の T シャツを見つけました。彼女たちは青い T シャツのほうが白い T シャツよりよいと思いました。でも、その青色の T シャツは父には小さすぎるように見えました。そういうわけで、彼女たちはそこで働いている男性に、「同じ色で大きいものはありますか。」とたずねました。その男性は「はい。」と言って、彼女たちに大きいものを見せました。Junko はそれを買おうと思いました。しかし、Yumi はもう一枚 T シャツをほしがりました。Junko は「どうして。」とたずねました。Yumi は、「お父さんとお母さんに同じ色の T シャツを着てほしいの。」と言いました。Junko は、それはよい考えだと思い、Yumi に「お父さんとお母さんの二人に T シャツを買いましょう。」と言いました。

Junko と Yumi が家に帰った後、二人は父と母に T シャツを渡しました。父と母が喜んでくれたので Junko と Yumi は幸せな気持ちでした。

問 1 本文中の ～ のいずれかに、But Yumi wanted to buy one more T-shirt. という 1 文を補います。どこに補うのが最も適切ですか。 ～ の中から 1 つ選び、その記号を書きなさい。(3 点)

【正答】 C

【解説】 このような文章を補う問題の場合、全体の流れから入りそうなところを探し、その前後をよく読み、そこに補うことが適切であるかどうかを判断します。 に、But Yumi wanted to buy one more T-shirt. の文を入れて、前後のつながりを考えると「Junko はそれを買いたがった。」→「しかし、Yumi はもう一枚 T シャツをほしがった。」→「Junko は『どうして。』とたずねた。」となり、文の流れが自然なものになります。

他の , , に、But Yumi wanted to buy one more T-shirt. を挿入しても、文の流れは不自然なものにしかありません。

問 2 下線部①について、(good) を適切な形にして、書きなさい。(3 点)

【正答】 better

【解説】 (good) の直後の than を手掛かりに、そして、文の意味がとおるように形を変える必要があります。good を比較級 better に変えることで、下線部①が「彼女たちは青い T シャツのほうが白い T シャツよりよいと思いました。」となり、意味がとおります。形容詞の変化は基本的なことですが、しっかり覚えましょう。

問3 下線部②について、() にあてはまる最も適切な1語を、次のア～エの中から1つ選び、その記号を書きなさい。(3点)

ア what イ who ウ how エ which

【正答】 イ

【解説】 下線部②の英文がどのような意味になるのかを考えながら、文法的に入る言葉を考えます。ここでは関係代名詞が適切であることがわかります。他の選択肢は、意味上あるいは文法上うまくあてはまりません。

問4 本文の内容に関する次の質問の答えとなるように、() に適切な英語を書きなさい。(3点)

Question : How many T-shirts did Junko and Yumi buy?

Answer : They ().

【正答】 (例) They (bought two T-shirts).

【解説】 指示された語に続き、答えとなる英文をつくる問題です。まず質問文の意味が理解できるかが鍵になります。次に、They に続く正確な文(主語の後は動詞、目的語の順序の英文)をつくることで、正答となります。

大問3：会話文の読解問題（26点）

【出題のねらい】

Kenji, Yutaka, 担任の Ms. Ikeda と ALT の Mr. Davis の会話文を読んで答える問題です。まとまりのある文章を読んで、あらすじや大切な部分を読み取る力と、場面に応じて英語で適切に表現する力をみることをねらいとしています。

次は、Kenji, Yutaka, 担任の Ms. Ikeda と ALT の Mr. Davis が放課後の職員室で行った会話です。これを読んで、問1～問7に答えなさい。*印のついている語句には、本文のあとに〔注〕があります。（26点）

- Ms. Ikeda: 今朝の授業中、疲れていたみたいですね。大丈夫ですか、Kenji。
- Kenji: 今は大丈夫です。心配してくださってありがとうございます。いつもは7時に起きるのですが、その時間に起きることができませんでした。昨夜は、夜遅くまで今日の英語のスピーチの練習をしていました。そういうわけで、朝食を取ることができませんでした。
- Mr. Davis: なるほど。あなたのスピーチはすばらしかったのですが、でも、調子がよさそうには見えませんでした。それで、Ikeda 先生と君のことについて話していたのです。君が以前より一生懸命勉強していることはわかっていますよ。ときどき、夜遅くまで勉強するのですか。
- Kenji: はい、ときどき。
- Yutaka: もっと睡眠をとって、朝食を食べなきゃね。
- Ms. Ikeda: その通り。早く寝て、早く起きて、朝食を食べるように、いつも君たちに言ってるでしょ。
- Mr. Davis: 早起き鳥は虫を捕まえる。これはどんな意味か知っていますか。
- Kenji: いいえ、知りません。どんな意味ですか。
- Mr. Davis: 早起きはいろんな点で君の助けになるという意味です。例えば、勉強を助けることにもなる。
- Kenji: そのとおりだと思います。おなかが減っていて、午前中の授業に集中できませんでした。
- Mr. Davis: 私は、ときどき朝食を食べる十分な時間はありませんが、果物を食べるようにはしています。
- Yutaka: Davis 先生、どんな種類の果物が好きですか。
- Mr. Davis: リンゴが一番好きです。君はどうですか、Yutaka。
- Yutaka: 僕はバナナとリンゴが好きです。バナナを食べれば、すぐにエネルギーになります。リンゴもよい果物です。毎日1個リンゴを食べることで、お医者さんに行く必要がなくなると聞いています。
- Ms. Ikeda: どのようにそれを知ったのですか。
- Yutaka: 私の姉は大学で栄養学を勉強していて、ときどき私に大学の授業について話してくれます。彼女はいつも朝食に果物を食べています。
- Mr. Davis: Kenji, 君はどうですか。君も果物は好きですか。
- Kenji: 僕はバナナが好きです。日本は他の国からたくさんバナナを輸入しています。今、社会科の授業でグローバル化について勉強しています。社会科の先生が宿題を出したので、スーパーマーケットに行って、そこで食べ物を見てきました。私は外国からのたくさんの食べ物を見つけました。
- Mr. Davis: 君たち二人はすばらしい生徒ですね。果物から、たくさんのことを学ぶことができますね。Yutaka, 来週の授業で果物と栄養について英語のスピーチをしてくださいね。
- Yutaka: わかりました。もっとそれらについて勉強しなくちゃ。
- Ms. Ikeda: Kenji, 今日はすばらしいスピーチをしましたね。今度は作文を書いてみるなんてどうですか。

今、私たちの市では作文コンテストを行っています。タイトルは「グローバル化と日本の将来」です。社会科の授業で学んだことを書くことができます。

Kenji: 作文を書くのですか。難しそうですね。

Mr. Davis: 君ならできるよ。私が手伝うから。

Kenji: 分かりました。やってみます。私はグローバル化に興味があります。

Yutaka: でも、夜ふかしして、書いちゃだめだよ。

Mr. Davis: Yutaka の言う通り。Ikeda 先生がいつも言っていることを思い出してくださいね。

Kenji: 僕は早起き鳥になって、学校に行く前に作文を書くことにします。

問1 空欄 にあてはまる適切な1語を、英語で書きなさい。(3点)

【正答】 (例) worrying

【解説】 Ikeda 先生が Kenji の体調を気づかっていることを読み取ることが鍵になります。それに続く Kenji の発話と Mr. Davis の発話から文脈が理解できます。文脈にそって単語を入れる際は、動詞の形に注意して解答しましょう。

問2 [] 内のすべての語を正しい順序に並べかえて書きなさい。(4点)

【正答】 Mr. Davis, [what kind of fruit do you like] ?

【解説】 前後の流れを理解し、与えられている単語やクエスチョンマークから、この場面での Yutaka の台詞が「どんな種類の果物が好きですか。」という意味の英語となるのがわかるのが鍵になります。実際に正しい順序にする際には、what kind of を組み合わせることができかが鍵となります。

問3 空欄 にあてはまる最も適切な1文を、の **A**~**E** の中から1つ選び、その記号を書きなさい。(3点)

A どのようにそれを知ったのですか。

I なぜあなたのお姉さんはそれを知っていたのですか。

U どこであなたのお姉さんは学んでいるのですか。

E 果物についてあなたはどんなことを知っているのですか。

【正答】 **A**

【解説】 空欄 の前後の流れが理解できているかが鍵になります。本文 21 行目からの内容「リンゴもよい果物です。毎日1個リンゴを食べることで、お医者さんに行く必要がなくなると聞いています。」と、本文 24 行目の内容「私の姉は大学で栄養学を勉強していて、ときどき私に大学の授業について話してくれます。彼女はいつも朝食に果物を食べています。」をつなぐ英文は、選択肢の **A** が最も適切です。

問4 会話の中で、Mr. Davis が Remember the things Ms. Ikeda always says. と述べていますが、the things の具体的な内容とはどのようなものですか。日本語で書きなさい。(4点)

【正答】 (例) 早く寝ること、早く起きること、朝食を食べること。

【解説】 Davis 先生の台詞で、Remember the things Ms. Ikeda always says. の内容理解が鍵となります。Ikeda 先生が生徒にいつも言っている内容は、本文の 10 行目にあります。

問5 会話の中で、Kenji が I'll try to be an early bird. と述べていますが、Kenji が伝えたい内容として最も適切ものを、次のア～エの中から1つ選び、その記号を書きなさい。(3点)

- ア Kenji はもっと寝たいと思っている。
- イ Kenji は医者に診てもらいたいと思っている。
- ウ Kenji は早起きをするつもりである。
- エ Kenji は学校でエッセイを書くつもりである。

【正答】 ウ

【解説】 本文1行目から17行目の流れのなかで、early bird を含む英文がでてきます。その流れと、Davis 先生の early bird を含む英文の説明を理解することが大切です。そして、本文の最後40行目から42行目の Yutaka, Davis 先生, Kenji の台詞を理解した上で、選択肢をみると、Kenji が early bird を使って伝えなかったこととして最も適切な選択肢はウであることがわかります。

問6 会話の内容と合うものを、次のア～エの中から1つ選び、その記号を書きなさい。(4点)

- ア Davis 先生は、Kenji がいつも夜遅くまで勉強していることを知っていたので、彼は Kenji がとても偉い生徒だと思った。
- イ Kenji はバナナがとても好きなので、スーパーマーケットに行って、よいものを探した。
- ウ Yutaka は次の授業でスピーチをしたいので、Davis 先生に自分の考えについて伝えた。
- エ Kenji はグローバル化に興味があったので、それについて作文を書くことを決心した。

【正答】 エ

【解説】 文章全体の内容を理解しているかどうかをみる問題です。また、選択肢の各文も正確に理解する必要があります。アは、後半部分の「彼は Kenji がとても偉い生徒だと思った。」の部分が本文と一致していません。イは、「スーパーマーケットに行った」理由が一致しません。ウは、Yutaka は Davis 先生に自分の考えについては言っていませんので、一致しません。エは、本文を読み取ることができれば、正答であることがわかります。

問7 次は、後日の Kenji と Ms. Ikeda の会話です。自然な会話になるように、() に3語以上の適切な英語を書きなさい。(4点)

Ms. Ikeda : 作文を書いていますか。

Kenji : はい。今、作文を書いています。いつ ()。

Ms. Ikeda : そうですね、今日は月曜日だから、今週の週末までにももらいたいですね。

【正答】 (例) When (should I finish it) ?

【解説】 場面に適切な英語を答える問題です。()の後の Ikeda 先生の台詞から、自然な会話の流れをつくると、例えば、「作文を書き終えればよいですか。」となるような英文を挿入すると、自然な会話の流れがつけられます。

大問4：説明文の読解問題（26点）

【出題のねらい】

Mayumi と Ayako が環境について考え、高校に進学してやりたいことについて書かれた英文を読んで答える問題です。まとまりのある文章のあらすじや大切な部分を読み取る力をみることをねらいとしています。

次の英文を読んで、問 1～問 4 に答えなさい。*印のついている語句には、本文のあとに〔注〕があります。（26点）

Mayumi と Ayako は西中学校の生徒で、彼女たちは仲のよい友達です。5月のある日、彼女たちは買い物に行くために駅で会いました。彼女たちは駅の近くの新しいビルを見ました。そして、一階には新しいお店がありました。駅前の桜の木がなくなっていることも見てわかりました。Mayumi は、「新しいお店で買い物をすることは楽しいでしょうね。でも・・・。」と言いました。Ayako は、「来年、桜を見ることはできないんだね。」と言いました。

数日後、Mayumi と Ayako が学校から家に帰る途中で、小さな森の木が切り倒されているのを見つけました。彼女たちは歩くのを止め、それから Mayumi は、「今朝学校に行くときは、これらの木は小さな森の一部だったのに。」と言いました。Ayako は、「きつともっと木が切られるんだろね。」と言いました。Mayumi は「私もそう思うわ。」と言いました。彼女は泣きそうでした。彼女は春の美しい木々を見たことや、夏には虫をつかまえたこと、秋には Ayako や他の友達とドングリひろいをしたことを覚えていました。彼女はその小さな森が大好きでした。

翌日、Mayumi は学校で Ogawa 先生に話をしました。彼は理科の先生でした。彼女は桜の木とその小さな森のことについて話しました。Ogawa 先生は、彼女がどんなふうに感じているのかわかりました。彼は、「木を切るのには何か理由があるのだと思うよ。」と言いました。それから、彼は持続可能な開発と持続可能な社会という考えについて彼女に話しました。彼は、彼女がそれらに興味を示すと思いました。彼女は、彼にもっと説明してほしいと頼みました。彼は、「開発は必要です。でも、自分たちの未来や、自分たちの子供の未来のために、環境について考えなければなりません。」と言いました。Mayumi は、それはよい考えだと思いました。でも、何をしたらよいかわかりませんでした。彼は、「持続可能な社会について考え続けなければなりません。また私たちは環境のために何かしなければなりません。環境のために簡単にできることはたくさんあります。例えば、電気を節約するためにスイッチを切ることです。私はグリーンカーテンをつくるためにアサガオを育てています。君も環境のためにできる簡単なことから始めるとよいですよ。」と言いました。彼女は興味をもちました。

放課後、Mayumi と Ayako は一緒に家に帰りました。Mayumi は、Ayako に Ogawa 先生と話したことについて話しました。Ayako は、「グリーンカーテンって何ですか。」とたずねました。Mayumi は、「グリーンカーテンは、アサガオのような植物で日かげをつくるのよ。夏には部屋を涼しくしてくれて、電気の節約になるのよ。」と答えました。Ayako は、「私の家にそれをつくりたい。」と言いました。Mayumi も「私もよ。明日、クラスメートにもグリーンカーテンについて話してみましょよ。学校にもつくりたいわ。」と言いました。Ayako は、「それはよい考えね。クラスメートも私たちの考えを気に入ってくれると思うわ。」と言いました。それから、Ayako は Mayumi に昨夜のテレビのニュースについて話しました。Ayako は、「ボランティアの人たちが苗木を川のそばで植えていたわ。私は高校生になったら、ボランティア活動してみたいわ。」と言いました。Mayumi もそれはよい考えだと思ったので、「高校生になったら、ボランティアとして環境のために何かしましょよ、そして環境につ

いてもっと勉強しましょう。」と言いました。Ayako も「そうしましょう。」と言いました。

問1 本文の内容に合うように、次の(1)と(2)の英語に続けるのに最も適切なものを、ア～エの中から1つずつ選び、その記号を書きなさい。(各3点)

(1) Mayumi と Ayako は小さな森で木が切り倒されているのをみたとき、

- ア 彼女たちは来年も桜の花を見たいと思った。
- イ 彼女たちは朝学校に行く途中だった。
- ウ 彼女たちはもっと木が切り倒されるだろうと思った。
- エ 彼女たちはそこに木を植えたいと思った。

(2) Ogawa 先生は思った、

- ア 自分は持続可能な開発についてもっと勉強する必要があると。
- イ 持続可能な社会についての考えは Mayumi には難しすぎると。
- ウ Mayumi と Ayako はグリーンカーテンに興味をもたないと。
- エ Mayumi が環境のために簡単にできることはあると。

【正答】 (1) ウ (2) エ

【解説】 (1)では、6行目から10行目を読み取ると、正解はウだとわかります。

(2)では、Ogawa 先生と Mayumi の話している第3段落の場面を読み取ります。そこで Ogawa 先生の考えを丁寧に読んでいくと、エが正答となることがわかります。

問2 本文の内容に関する次の質問に、英語で答えなさい。(4点)

Mayumi と Ayako はグリーンカーテンをどこにつくりたいと思いましたか。

【正答】 (例) They wanted to make them at their houses and school.

【解説】 本文の内容について、英語の質問に対して英語で答える問題です。解答にあたる部分は英文の27行目から29行目になります。Mayumi と Ayako がグリーンカーテンをつくりたいと思ったのは、彼女達の家と学校であることに注意しましょう。

問2 Mayumi と Ayako は、高校に進学してどのようなことをしてみたいと述べていますか。日本語で書きなさい。(4点)

【正答】 (例) ボランティアとして環境のために何かすること、環境についてもっと学ぶこと。

【解説】 本文の内容について、日本語の質問に対して日本語で答える問題です。正答にあたる部分は本文の31行目から33行目を読み取ることで、答えることができます。

問4 次の英文は、本文の内容をまとめたものです。次の(1)～(4)にあてはまる英語を、1語ずつ書きなさい。(各3点)

Mayumi と Ayako は良い友達です。ある日、彼女たちは小さな森で木が切り倒されているのを見ました。Mayumi は(1)。その小さな森は彼女のお気に入りの場所でした。

次の日、Mayumi は Ogawa 先生と話しました。彼は自分の考えをいくつか伝えました。彼は自分たちの未来、および子供たちの未来のために、環境について考えることが(2)だと考えていました。彼はまたグリーンカーテンをつくることは、環境を(3)一つのよい方法だと考えていました。

それから、Mayumi と Ayako は話をしました。Ayako は自分が高校でしたいことについて話しました。Mayumi は(4)、彼女達は同じ思いを分かち合いました。

【正答】 (1) (例) **sad** (2) (例) **necessary** (3) (例) **help** (4) (例) **agreed**

【解説】 本文をまとめた英文の空所に、本文の内容に合うように適切な語を補う問題です。(1)を含む英文は、第2段落に書かれている Mayumi の心情を読み取ることで答えることができます。本文では **She almost cried** とありますので、**sad** が正答(例)となります。

(2)を含む英文では、第3段落に書かれている Ogawa 先生の考えについて読み取ることで答えることができます。本文では、**but we also need to think about the environment for our future and our children's future** とありますので、**necessary** が正答(例)であることがわかります。

(3)を含む英文は、第3段落に書かれている Ogawa 先生の考えについて読み取ることで答えることができます。また、本文全体の文脈からも、入れるべき単語を考えることができます。

(4)は、最後の段落を読み取り、Ayako が Mayumi の意見に賛成していることを理解できれば正答(例)の **agreed** を導き出すことができます。

本文をまとめるためには、まず本文のあらすじや大切な部分を的確に読み取っておかなければなりません。次に、まとめの英文はすでに書かれていて、その中の空所に単語を補充して完成をさせるわけですから、その空所を含む英文が本文のどの部分に書かれているかを把握する必要があります。そして、自分が身に付けてきたさまざまな知識や英語の表現方法をもとに、空所に単語を補います。

大問5：英語による表現問題（8点）

【出題のねらい】

与えられた条件に従い、自分の考えや気持ちなどが相手に伝わるように、英語で適切に表現する力をみることをねらいとしています。

次の【条件】に従い、自分の行きたい場所について、自分の考えや気持ちなどを含め、まとまった内容の文章を5文以上の英文で書きなさい。（8点）

【条件】

- ① 1文目は **if** という語を使い、「もし日曜日が晴れならば、～に行きたい。」という文を、解答欄の①に書きなさい。「～」の部分には自分の行きたい場所を書きます。
- ② 2文目は **have** という語を使い、①で書いた自分の行きたい場所に「行ったことがある」、または「行ったことがない」という内容の文を、解答欄の②に書きなさい。
- ③ 3文目以降は、なぜそこに行きたいのかが伝わるように、解答欄の③に書きなさい。

【正答】 (例) ① If it's sunny on Sunday, I want to go to Kamakura.

② I have never been there.

③ There are some old temples my grandmother wants to visit. I'm interested in them too, so I'd like to take her there and walk around. She will be happy.

【解説】 ねらいにある「与えられた条件に従い、自分の考えや気持ちなどが相手に伝わるように、英語で適切に表現する力」をみるために、①では、日本語と、その日本語を英語にするために使う語が与えられました。②では、「行ったことがある」「行ったことがない」という表現内容となる日本語と、その内容を英語で表すために使う単語が与えられました。③は「なぜ」行きたいのかが伝わるように、自分の考えや気持ちをまとめて英文で表現することが求められました。

①は、**if** を使って「もし日曜日が晴れならば」という部分と、「～に行きたい」という部分を英作文しなければなりません。まず、どちらも、主語を何にするかが問題になります。そして、主語の次は動詞を書くなど、日本語と語順の違う英語の特徴に注意しなければなりません。日頃から教科書の基本文や本文の書き取り練習をするなど、英語をたくさん書くことによって、英語の語順などに慣れておくことが、このような問題への備えとなるでしょう。

②は、現在完了形を使って「行ったことがある」「行ったことがない」という経験を表現します。そのために **have** という単語が与えられていました。各教科書には、現在完了形の基本文が載っています。日頃から教科書の基本文や本文の書き取り練習をするなど、授業の復習が大切になってきます。

③のように、自分の考えや気持ちを表現する場合でも、基本的な語や連語、慣用表現、あるいは文法事項などを身に付けておくことが必要となります。また、自分の表現したい内容が、筋道を立てて述べられているか、動詞の時制は適切か、つづりは正確に書けているか、同じような文を無意味に繰り返していないかなどに注意をする必要があります。